令和5年10月5日 資料No.1-2 区 民 文 教 常 任 委 員 会

> 財 政 課 教育指導担当 政策広聴担当

議案第74号

令和5年度港区一般会計補正予算(第5号)補足資料(追加)

1	区立中学校における海外修学旅行の実施の経緯について・・・・・・2
2	令和6年度海外修学旅行の決定に関わる経緯について・・・・・・6
3	海外修学旅行費用の全体像について・・・・・・・・・・!]
4	区立中学校修学旅行の参加状況について(特別支援学級)・・・・・ 16
5	区立中学校における海外修学旅行に関する区民等の意見について・・・17

区立中学校における海外修学旅行の実施の経緯について

真の国際人育成に向けた区の取組を強化し、区立中学校の魅力を更に向上させていくため、これまでの港区中学生海外派遣事業の成果等を踏まえ、令和6年度から、区立中学校第3学年の全生徒を対象として海外修学旅行を実施します。

1 背景

(1) 国における国際教育の位置付け

国は、平成17年度の中央教育審議会 初等中等教育分科会の「初等中等教育における国際推進検討会報告」において、『国際教育とは「国際社会において、地球的視野に立って、主体的に行動するために必要と考えられる態度・能力の基礎を育成する」ための教育』として明確な目的を位置付け、国際教育の推進を打ち出しました。これ以降、国では、これまでの中学校の英語科の授業に加えて、平成23年度改訂の小学校学習指導要領では小学校5・6年生の外国語を、令和2年度改訂の小学校学習指導要領では小学校3・4年生に外国語活動の授業を位置付けるなど、段階的に国際教育を推進してきました。

(2)区立学校における取組

区では、国から教育課程特例校の認可を受け、平成18年度から中学校の英語科国際の授業、平成19年度から小学校の国際科の授業を実施し、全国に先駆けて各学校にNT(ネイティブティーチャー)を配置して、区独自に小学校第1学年から英語でのコミュニケーション能力を育成する取組を行ってきました。

また、平成19年度からは、区立小・中学校の児童・生徒(小学校第6学年児童40名及び中学校第2学年生徒40名)が、海外(オーストラリア)派遣を通して、異文化を体験することに伴う国際理解やホームステイ先での生活により英語のコミュニケーション能力を身に付けてきました。

さらに、平成22年度からは、当時区内にあったテンプル大学と協定を結び、「英語オンリー」の環境を体験できる「国内留学プログラム」、さまざまな民族衣装や食文化等に触れる「異文化体験授業」を実施しており、現在も継続した取組を進めています。

こうした取組に加えて、今年度から中学校3年生の希望者を対象に、オンライン英会話レッスンを実施しており、実践的コミュニケーション力を高めており、英語を学び、国際理解や国際感覚の基礎を形成することを目指してきて

います。

(3) 現在の修学旅行について

これまで、区立中学校の修学旅行では、京都・奈良などの古都を訪れて日本の歴史を学んだり、広島などを訪問して平和について考えたりしてきました。 次年度からの海外修学旅行の実施に当たり、中学校1年生の移動教室や2 年生の夏季学園において、行先を日光や長野など歴史を学ぶことができる場所に変更することについて検討を進めます。

また、平和についても教科学習で重点的に学ぶほか、海外修学旅行において も現地で平和を学ぶプログラムの実施を検討します。

2 修学旅行先を海外とする目的

教育委員会では、令和4年6月以降、これまで、国際理解教育として推進してきた取組の成果を生かし、区の取組をさらに発展させることで、全ての生徒にとっての学びの充実を図ることを目的とし、海外修学旅行の実施について検討を進めてきました。

令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行したことを踏まえ、海外における英語科国際研修としての実施に向け本格的に検討を進めてきました。

具体的には、各学校における国際人育成の取組をさらに進めるとともに、全ての生徒が、義務教育9年間の国際理解教育で学び、培ってきたコミュニケーション能力や語学力を普段とは違う環境である海外において発揮し、異文化への理解をより深めるとともに、集団生活を通して仲間との心のふれあいを深め、責任感や協調性を育む機会として、海外修学旅行として実施することとしました。

中学3年生という義務教育9年目のこの時期に実際に海外に行き、在籍する全ての生徒が直接体験をすることで、高い教育的価値が得られるものと考えております。

3 海外修学旅行の内容

(1) 対象者

区立中学校第3学年の全生徒(特別支援学級の生徒を含みます。) 約760名

(2) 行先

シンガポール

(3) 時期及び行程

令和6年6月から9月までの期間の中で各校3泊5日

[行程表(予定)]

日程	曜日	行程(モデルケース)
1日目	月	羽田空港から航空機でシンガポールへ移動
2日目	火	現地学生との市内観光※2(4)ア
3日目	水	セントーサ島内の見学※2(4)ィ
4日目	木	グループ行動※2(4)ゥ、夜にシンガポール発
5日目	金	朝に羽田空港着、午前中に帰校

- ※1 平日での実施を原則とします。
- ※2 (4)体験内容の部分を示しています。

(4)体験内容

現地での研修プログラムについては、旅行日ごとにプログラムを実施する場所等は全校共通とすることを想定しています。各学校の生徒は、海外修学旅行に向けた事前学習において、プログラム実施場所ごとに、現地で主体的に学びたい内容を選択できるようにします。

- ア 現地学生との英語でのコミュニケーションによる交流
 - ・現地学生と4人程度のグループで市内観光地を巡る活動
 - ・現地校での学生と英語を活用した交流
 - ・現地校での授業体験
- イ 海外の文化、自然、歴史に直接触れる体験(セントーサ島)
 - ・海外の自然を体験できるアクティビティ
 - ・現地施設内での英語を活用した体験活動
- ウ 生徒主体でのグループ行動による観光
 - ・現地企業と連携したキャリア教育
 - ・シンガポール動物園や植物園等の自然体験施設での活動
 - ・現地 SDGs 事情について学習できる施設での体験活動

(5)引率等

各校8名程度

(管理職1名、各学級の担任及び副担任1名ずつ、看護師1名)

特別支援学級の生徒に対しては、別途、介助員等が付き添います。

また、本事業の開始年度となる令和6年度については、各校に指導主事等が1名程度付き添います。

4 予算規模

約5億2千万円(実質の経費は今後のプロポーザルにおいて確定)

5 今後のスケジュール(予定)

【区・教育委員会】

令和5年 9月 令和5年第3回港区議会定例会(補正予算案提

出)

10月~12月 業務委託事業者の選定(プロポーザル方式)

令和6年 1月 業務委託の契約締結

【学校】

令和5年 9月 生徒・保護者向けのアンケート実施

11月~12月 海外修学旅行検討委員会

1月~ 各学校での事前学習開始、保護者説明会実施

2月 実地踏査の実施

3月 各学校において行程の選定

4月~ パスポート取得状況確認

保護者会にて行程等の説明

5月 各学校での生徒からの必要書類回収

6月~9月 海外修学旅行の実施

6 その他

これまで実施してきた中学校第2学年の代表生徒40名のオーストラリアへの派遣(港区中学生海外派遣事業)については、令和6年度以降も継続して 実施します。

令和6年度海外修学旅行の決定に関わる経緯について

時期	教育委員会事務局	区長部局
令和4年6月	【事務局内(課内)検討】 教育委員会事務局は、令和5年度予算について検討するに当たり、これまでの関西方面への修学旅行に代わり、国際人育成の取組の一つとして、海外での研修の実施について検討を進めました。	
令和4年7月下旬	【事務局内(課内)検討】 教育委員会事務局は、これまで実施してきたオーストラリアでの海外派遣の成果に加えて、港区中学生海外派遣の代替としてコロナ禍において実施した沖縄での国内イングリッシュキャンプで、ホームステイではない留学生との交流においても一定の成果を確認できたことも踏まえて、代表生徒以外の多くの生徒に海外での直接体験の機会を設けることを教育委員会事務局内において継続して検討を進めました。	
令和4年9月上旬 ~	【事務局内(課内)検討】 教育委員会事務局は、海外での研修の実施を検討してきたものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和5年度当初予算での要求は見送りました。ただし、継続しての課題として位置付け、教育委員会事務局内(課内)において目的、行先、内容について実施に向けた検討を進めておりました。研修の候補地は、目的の実現性(主な体験や学習内容)、飛行機の移動時間、時差、ビザ要否、コスト、治安面などの観点からオーストラリア、シンガポール、シンガポール及びマレーシア、グアムを候補地として検討を進めました。	

時期	教育委員会事務局	区長部局
	【事務局内検討】 教育委員会事務局では、5月に新型コロナウイルス感染 症が5類となったことを契機として、英語科国際研修 (海外修学旅行)実施に向けての検討を本格化しまし た。	
令和5年5月		【区長部局との情報共有】 区長部局と教育委員会事務局で情報共有する場において、学校教育部長から、区立中学校の全生徒を対象とした海外派遣の機会を設けられないか検討を進めていることを情報共有しました。
令和5年6月上旬	【事業者ヒアリング】 教育委員会事務局は、海外派遣の受託実績がある事業者に対して、来年度の中学校3年生の全生徒を対象とした海外修学旅行の実施可否を教育委員会事務局からヒアリングしました。日程的にタイトなものの、来年度、各学校が契約している修学旅行のキャンセル及び、海外修学旅行にした場合の宿泊地、航空機などの予約については、実現可能との回答を得ました。	
令和5年6月中旬	【事務局内検討】 教育委員会事務局から、事業者1社に海外派遣候補地について意見を求めました。事業者からの意見を踏まえて、教育委員会事務局は、目的の実現性(主な体験や学習内容)、飛行機の移動時間、時差、ビザ要否、コスト、治安面を勘案して、シンガポールを行先の候補地とし、まずは現地を体験する効果について検証するためにモデル校での実施について検討を進めました。	

時期	教育委員会事務局	区長部局
令和5年6月23日		【教育委員会から区長への定期報告】 教育長から区長への定期報告の場において、教育長は 区長に、中学校3年生での修学旅行を、公費負担(一部 保護者負担)による海外実施の可能性の検討を始めてい る旨、報告しました。
令和5年 6月27日~28日	【中学校長ヒアリング】 中学校長会長、副会長、区立中学校の校長歴の長い校長に対し、個別に英語科国際研修(海外修学旅行)の実現性について教育委員会事務局からヒアリングを行ました。いずれの校長からも、生徒にとって良い取組であるとの声があがりました。モデル校でなく全校実施について肯定的な意見がでました。	
	【教育委員会からの補正予算の要求】 教育委員会事務局では、財政課からの第3回定例会の 補正予算案件調査に対して、英語科国際研修(海外修学 旅行)を案件として提出しました。なお、中学校長のヒ アリングも踏まえて全校での実施を前提として補正予算 案件を提出しました。	
令和5年7月10日	【教育委員への情報提供】 教育委員会事務局での情報共有の場で、教育委員に対 し、英語科国際研修(海外修学旅行)について検討状況 の情報提供を行いました。	
令和5年 7月18日~ 8月17日		【財政課によるヒアリング、査定】 教育委員会事務局からの案件提出を受けて、財政担当 による教育委員会事務局へのヒアリングを開始しまし た。案件の内容を確認した後、財政課長、企画経営部長 査定を行いました。

時期	教育委員会事務局	区長部局
令和5年7月20日		【教育委員会から区長への定期報告】 これまでの港区中学生海外派遣事業の成果を踏まえ、令和6年度以降、区立中学校3年生の全生徒が、修学旅行に代わり海外でコミュニケーションをとる「英語科国際研修(海外修学旅行)」の機会を設け、真の国際人育成に向けた区の取組を強化して、区立中学校の魅力をさらに向上させていく方針を教育長から区長へ報告しました。
令和5年7月21日	【中学校長会からの意見聴取】 中学校長会において、教育委員会事務局から全校長に令和6年度英語科国際研修(海外修学旅行)実施についての意見を求めました。校長たちからは、国際人育成の目的を明確にして実施すること等について意見をいただいたが、校長からは反対の声はありませんでした。生徒に対して、海外に行く目的を明確に持たせた上で実施したいとの意見がありました。	
令和5年8月上旬		【区長、副区長への説明】 教育委員会事務局は、令和6年度英語科国際研修(海 外修学旅行)の実施について、区長、副区長に、実施の 背景、内容、経費などの検討状況を報告しました。
令和5年8月7日	【教育委員会での意思決定】 教育長・学校教育部幹部・関係職員との会議で、目的 の実現性、背景、内容などの詳細を確認した上で、教育 長は英語科国際研修(海外修学旅行)の実施を決定しま した。	

時期	教育委員会事務局	区長部局
令和5年8月21日	【教育委員会報告】 教育委員会において、国際人育成に向けた新たな取組 としての件名で、非公開にて令和6年度英語科国際研修 (海外修学旅行)の実施について報告しました。	
令和5年8月23日	(神外修子派行) の美地に りいて報音しました。	【補正予算に係る特別職査定】 各課から提出された補正予算案件について、特別職による査定を行い、区議会に提出する補正予算が確定しました。
令和5年8月29日	【教育委員会での審議・了承】 教育委員会で補正予算として要求することの審議・了 承を得ました。	【教育委員会への意見照会】 補正予算(教育費に係る部分に限る。)の議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第29条の規定により、意見照会をしました。 【意見照会に対する回答】 意見照会した議案について、異議のない旨教育委員会から回答を得ました。

海外修学旅行費用の全体像について

1 海外修学旅行

515,804,065 円

(1) 旅行代金(債務負担行為分)

(単位:円)

	区分	単価	数量	金額	経費の内容
航空	航空券	203, 840	860人	175, 302, 400	実施時期:6月、7月、9月 料金は、エコノミークラスを使用した場合の往復の航空券代 (夏休み前後の時期であることや、乾季に当たり、ハイシーズンに該当)
機	燃料サーチャージ・諸税	42,860	860人	36,859,600	燃料サーチャージは、国際線においてチケット代に上乗せされて徴収 諸税は、出入国、空港使用料や騒音税など
	宿泊代	115,440	860人	99, 278, 400	1 泊当たり38,480円×3泊分(2名1室、朝食付き)
	食事代	28,800	860人	24, 768, 000	3日目、4日目の昼食(3,600円/日)及び1日目~4日目の夕食(5,400円/日) ※1日目の昼食は機内食、2日目は現地生徒との交流プログラムに含む
	車両	309,504	100台	30, 950, 400	大型バス(定員45名)を4日間使用(25台×4日間) 御成門、白金の丘、六本木、赤坂、青山、お台場学園2台、三田、高松、高陵3台、港南4台
	ガイド	209,664	25人	5, 241, 600	生徒40人につき1名(1校につき2名)配置 (3日目は8時間、4日目は12時間の2日間)
プロ	事前準備経費	3,540,000	10校	35, 400, 000	現地スタッフとの事前調整、研修、現地学生本部会議室借用費用等
ログラム	現地学生交流	54,000	300人	16,200,000	当日学生への謝礼等の人件費(生徒4人につき1人配置)
1	現地校での 授業体験	800,600	10校	8,006,000	生徒の施設入場料、食事代、交通代等
	プログラム②	28,800	860	24, 768, 000	観光にかかる入場料等(3日目、4日目)
諸経	添乗等	2,390,800	10校	23, 908, 000	添乗員(各校3名)等の諸費用
費	企画料	2,623,000	10校	26, 230, 000	旅行企画料
	合計	_	_	506, 912, 400	_

(2)保険料等(債務負担行為分以外の経費 ※令和6年度予算)

①保険料 (単位:円)

区分	単価	人数	金額	経費の内容
海外航空機欠航補償	1,360	860人		海外旅行中の航空機の欠航・遅延に備える保険。航空機を利用する団体旅行において、利用予定航空便が、地震もしくは噴火またはこれらによる津波、濃霧、ストライキ等の事由により、欠航・着陸地変更・遅延となり、被保険者が予定外の支出を余儀なくされた場合のキャンセル料を補償支払い限度額 50,000円(当該手配旅行の出発から帰着まで)
オーガナイザー保険	1,000	860人	860,000	旅行者が、病気により3日以上続けて入院した場合などに保険金の支給を受けるための保険 【事例】研修旅行で食中毒が発生。参加者10名は1週間入院。 ・見舞費用保険金 100万円 ・救援者費用保険金 1,500万円 ・事故対応費用保険金 800万円 ・臨時費用保険金 300万円 合計支払額 2,700万円
合計	2,360	860人	2,029,600	_

②看護師 (単位:円)

区分	単価	人数	金額	経費の内容
看護師同行	223, 300	10校	2, 233, 000	1 校につき 1 名の看護師を同行 (事前打ち合わせ3,300円×10回、海外修学旅行同行220,000円×10校)

③引率者の日当など (単位:円)

区分	単価	人数	金額	経費の内容
校長	53,500	10人	535,000	旅券交付手数料(11,000円)、日当(41,500円)、外貨交換手数料(1,000円)
教員	43,000	78人	3, 354, 000	旅券交付手数料(11,000円)、日当(31,000円)、外貨交換手数料(1,000円)
教育長	96,620	1人	96,620	支度料(43,120円)、旅券交付手数料(11,000円)、日当(41,500円)、外貨交換手数料(1,000円)
指導主事	58,495	11人	643, 445	支度料(30,995円)、旅券交付手数料(11,000円)、日当(15,500円)、外貨交換手数料(1,000円)
合計	_	100人	4,629,065	-

2 実地踏査

5,627,705 円

(1) 旅行代金(債務負担行為分)

(単位:円)

	区分	単価	数量	金額	経費の内容
航空	航空券	80,000	13人	1,040,000	実施時期:2月 料金は、エコノミークラスを使用した場合の往復の航空券代 (実地踏査を実施する時期は、雨季に当たり、比較的安くなります。)
	燃料サーチャージ・諸税	42,540	13人	553,020	燃料サーチャージは、国際線においてチケット代に上乗せされて徴収 諸税は、出入国、空港使用料や騒音税など
	宿泊代	53,000	13人	689,000	1 泊当たり26,500円×2泊分(2名1室、朝食付き)
	食事代	28,800	13人	374, 400	2日目、3日目の昼食(3,600円/日)及び1日目~3日目の夕食(7,200円/日)の代金 ※1日目の昼食は機内食
	車両	775,280	1台	775, 280	小型バス(定員20名)を使用
	視察代	80,000	13人	1,040,000	現地生徒交流、セントーサ島、市内視察などを行う際の入場料等(2日目、3日目)
諸経	添乗等	363,532	1回	363, 532	添乗員(1名)等の諸費用
費	企画料	197,808	1回	197,808	旅行企画料
	合計	-	-	5,033,040	_

(2)保険料等

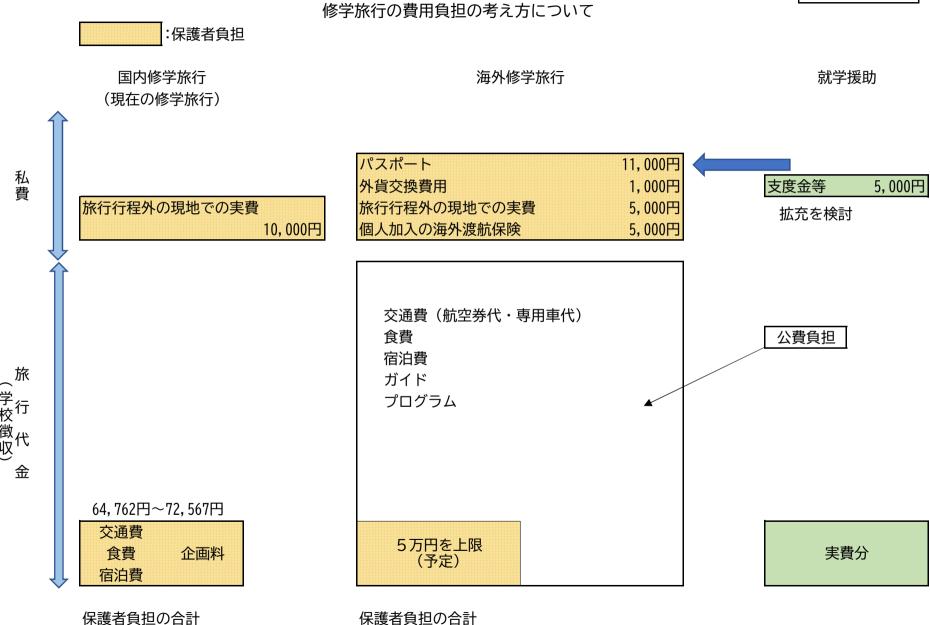
①保険料

(単位:円)

	Г			(十四:11)
区分	単価	人数	金額	経費の内容
海外航空機欠航補償	1,360	13		海外旅行中の航空機の欠航・遅延に備える保険。航空機を利用する団体旅行において、利用予定航空便が、地震もしくは噴火またはこれらによる津波、濃霧、ストライキ等の事由により、欠航・着陸地変更・遅延となり、被保険者が予定外の支出を余儀なくされた場合のキャンセル料を補償します。 支払い限度額 50,000円(当該手配旅行の出発から帰着まで)
オーガナイザー保険	1,000	13	13,000	旅行者が、病気により3日以上続けて入院した場合などに保険金の支給を受けるための保険です。 【事例】研修旅行で食中毒が発生。参加者10名は1週間入院。 ・見舞費用保険金 100万円 ・救援者費用保険金 1,500万円 ・事故対応費用保険金 800万円 ・事故対応費用保険金 300万円 ・臨時費用保険金 300万円 合計支払額 2,700万円
合計	2,360	_	30,680	_

②教員等の日当など(単位:円)

区分	単価	人数	金額	経費の内容
校長	46,200	2	92,400	旅券交付手数料(11,000円)、日当(33,200円)、外貨交換手数料(1,000円)、地内旅費(1,000円)
教員	37,800	8		旅券交付手数料(11,000円)、日当(24,800円)、外貨交換手数料(1,000円)、地内旅費(1,000円)
指導主事	56,395	3	169, 185	支度料(30,995円)、旅券交付手数料(11,000円)、日当(12,400円)、外貨交換手数料(1,000円)、地内旅費(1,000円)
合計	140, 395	13	563, 985	_



保護者負担の合計 74,762円~82,567円

R設有負担の占計 72,000円 (予定)

区立中学校修学旅行の参加状況について(特別支援学級)

学 校 名	年度	在籍生徒数 (3年生)	参加 生徒数	不参加 生徒数	不参加生徒欠席理由など
	5	0	0	0	3年生在籍なし
高松中学校	4	0	0	0	3年生在籍なし
	3				特別支援学級設置なし
	5	4	4	0	
港南中学校	4	7	5	2	自己都合2
	3	3			修学旅行実施なし
	5	5	5	0	今年度未実施のため見込み
六本木中学校	4	3	3	0	
	3	1	1	0	
	5	4	3	1	自己都合1
赤坂学園赤坂中学校	4	3	1	2	不登校1、自己都合1
	3	5	3	2	不登校2
	5	2	2	0	
青山中学校	4	2	0	2	自己都合2
	3	4			修学旅行実施なし
	5	1	1	0	
お台場学園港陽中学校	4	0	0	0	3年生在籍なし
	3				特別支援学級設置なし
	5	16	15	1	自己都合1
合計	4	15	9	6	不登校1、自己都合5
	3	13	4	2	不登校2

[※] 御成門中学校、三田中学校、白金の丘学園白金の丘中学校、高陵中学校については、 特別支援学級を設置しておりません。

区立中学校における海外修学旅行に関する区民等の意見について

区立中学校の海外への修学旅行について、9月4日(月)~25日(月)の間に広聴メールや電話等によるご意見が113件ありました。 内訳 区民の声センター等での受付件数 59件 教育委員会での受付件数

54件

※意見の内容等は個人情報等に係る部分を除き、原則として原文のまま掲載しています

項番 受付日	タイトル	意見等の内容 意見等の内容	分を除き、原則として原文のまま掲載しています。 - 申立種別 年代 性別 - 申立人区分
1 2023/9/4	2024年度 港区立中学校のシンガポールへの修学旅行時の海外旅行医療保険について	シンガポール在住で医療通訳をしております。区民でなく恐縮です。 来年度 港区立中学校の修学旅行先がシンガポールと知り、差し出がましいながらご連絡差し上げました。海外医療保険には、全員加入して行かれますか? ご存知かもしれませんが、シンガポールでは医療費が完全自己負担となり、特に外国人は補助が出ません。その為 生徒さんたちや、引率の先生方などには手厚い海外旅行保険にぜひ加入していただきたいと考えております。職業柄、日本から旅行に来て急に具合が悪くなり入院、日本であれば少しの医療費で済むのと同じ処置が何百万もかかるという事例を見ました。例えば急性盲腸炎で緊急外来にかかり、血液検査やCT スキャンを受け、手術なし、抗生物質のみの投与で1週間未満の入院で200万円もしくはそれ以上かかることもあります。緊急手術であればもっと費用が掛かることでしょう。大部屋がなければ個室のみでさらに部屋代が高いなどもありえます。クレジットカードの付帯保険があっても足が出るケースが少なくありません。さらに、一旦自己負担で立替、その後保険申請でお金が戻ってくるとしても、保険がキャッシュレス対応になっていない場合は入院時に前払金で100万近く支払わねばならず退院時にも支払いが発生するため、クレジットカードを持っていても一時立て替えが困難になって…というケースもございます。カード付帯の海外流行保険で対応なさる際は、くれぐれも補償上限額、また保険適用でカードを使うと保険が使えるなど。その場合でも、カードを使用したという実績がカード会社に反映されるまで教日かかる場合があり、利用実績が確認できるまで保険適用できるかが不明…となってしまうこともあります)、キャッシュレス対応の有無などをしっかりとご確認いただき、前もって一時的にカード上限額の引き上げもご検討ください。また、入院によるフライト変更への対応、現地での医療通訳費用への適用なども事前にご確認されるのがよろしいかと思います。健康な方でも、何があるか分かりません。そして何かあったときに、救急車でさえ大金が必要になりますし、本当に大変です。是非に緊急事態にしっかりと備えたプランを練って楽しい旅行に備えていただきたいと願っております。どうそご検討くださいませ。	広聴メール 30代 女性 不明
	立中がシンガポール修学旅行、生徒1	単なる観光で終わると懸念されます。 「エッフェル姉さん」、"議員の資質"が疑われる根本問題と同じ轍を踏むのかと思います。行くのであれば観光もよいですが、 事前にデスカッション内容を決めて、現地の方たちと意見交換する場を多く持つことが重要だと思います。ネットニュースのコメ ントでは皆さん反対する方が多いと思います。その資金も含めて首都直下型地震に備えて資金を蓄えておくことが大切で、また、 未来の若者たちの為に研究開発助成金制度の拡充に充当すべきと考えます。 是非とも、再考を宜しくお願い致します。	広聴メール 不明 不明
3 2023/9/4	修学旅行シンガポール賛成です	港区立中に通う中二の親です。本人が伝えてくれましたが、修学旅行シンガポール賛成です。クラス内には海外の子も多く、京都はオーバーツーリズムもあるので、別の場所、それでいて本人たちの気分が下がらない場所というのは大切だと思います。この年齢で海外にいくことで、英語へのモチベーションや国際感覚が高まると思いますし、東南アジアの子たちは実際英語ペラペラなので、それを知ることも大切です。先生たちは大変だと思いますが、改めて英語を使うシーンが増えることは、ご本人たちにとってもいいことだと思います。行きたい人は港区へどうぞ、で、ぜひ実施してほしいです。	広聴メール 40代 女性 区民
4 2023/9/4	シンガポール修学旅行について	シンガポール修学旅行のたった3泊5日で68万円+αとは高過ぎます。業者さんに半分以上行くのではないでしょうか?いくらなんでもザルです。それであれば、受験の関係ない中1、2のうちに、1ヶ月から2ヶ月、海外のサマースクールに行かせてあげてはいかがでしょうか?費用はほとんど変わらないと思います。現地の学校と提携を結び、毎年行き来することで少しずつ国際感覚も磨かれると思います。もちろん授業も受けさせてあげて欲しいです。学校規模でやれば、学校の休みを7、8月から他の時期に動かしたりもできると思います。せっかくならそれくらいやってみて欲しいです。	広聴メール 40代 不明 不明
5 2023/9/4	中学生の海外修学旅行について	港区のホームページで、9月1日付の区長記者会見についての記事を読んだ。区立中学校のシンガポール修学旅行に関してだが、目的は、1.海外の方と現地で対話する経験を味わい、言語の重要性に対しての認識を深めること、そして2.異文化を直接体験し国際理解を深めることによって国際人を育成するとあった。しかし、シンガポールのような小さな国に700人もぞろぞろ行って、果たして本当に現地の人達と会話する機会があるのだろうか。目的自体は決して間違ったことではないが、わざわざ多額な旅費をかけて無理して海外へ行く必要もないと感じる。港区は大使館も多く、既に国際豊かな区である。例えば、区内の大使館を訪問して英語でインタビューしたり、インターナショナルスクールとコラボして英語を話したりする機会を設ければいいと思う。決行するのであれば、もう少し具体的なスケジュールをホームページにあらためて載せて、区民を納得させるするべきだ。	電話 不明 男性 区民
6 2023/9/4	区立中学校の海外修学旅行について	私は港区民として区立中学校の海外修学旅行に反対だ。円安の時期に海外に行くと高くつくし、都会で育つ子どもだからこそ、日本の歴史と文化に触れて、日本人としての感性を学ぶ修学旅行をさせるべきだ。	電話 不明 女性 区民
	港区の区立中がシンガポール修学旅 行、生徒1 人に「68 万円」補助	貴重な税金を無駄遣いするのをやめてください。 行かせたいなら積み立てたらいいでしょうが。 もっと他に助成するところがあるでしょう。いい加減にしてください。	広聴メール 不明 不明 不明
8 2023/9/4	区立中学校の海外修学旅行について	港区では全区立中学校で海外修学旅行を実施することに決まったというが、私のように納得いかない区民は少なくないと思う。私の子どもは私立中学に通っているが、公立中学のレベルが低いので、学費はかかるが私立を選択し、修学旅行は全て自費で京都や広島に行くことになっており、行き先も内容も良いと思う。高松中学では修学旅行でシンガポールに行ったそうだが、親御さんは特にシンガポールまで行った甲斐はなかったと言っていた。区立中学では英検・漢検の費用負担もないことが教育の権利の不平等だと思い、教育委員会に意見したことがあるのだが、今回の修学旅行に関しては税金の無駄遣いに他ならない。	電話 不明 女性 区民

項番	受付日	タイトル	意見等の内容	申立種別	年代	性別	申立人区分
9	2023/9/4	費用及び行き先、プログラムについ て	一人あたり約60万円も必要なのか気になる。シンガポールは比較的治安が良いとはいえ、国外で安全が担保できるのかは丁寧に 検討してほしい。プログラムを組んで、国内で実施したほうがよいのではないかとは思うが、取組自体は子どもたちのために有効 であると思うので、現段階のシンガポールでのプログラムが決まっていれば教えてほしい。		60代	女性	区外
10	2023/9/4	行き先について	観光や学習を織り交ぜやすいなど、行先をシンガポールにしたのはよい判断だと思う。 シンガポールの治安は本当によいのかは気になるが、実施に当たっては、予算が抑えられるとなおよいと思う。	電話	不明	男性	区外
11	2023/9/4	費用及び国際科の取組について	保護者の費用負担はどの程度になるのかは気になるが、取組自体には賛成である。 他自治体と比べて先進的な取組だと思う。国際科の具体的な取組については教えてほしい。	電話	不明	不明	区外
12	2023/9/4	目的及び行き先について	誰が発案したのか教えてほしい。今後、学校できちんと日本文化について学習できるのかは気になる。また、シンガポールは語学研修に向いているかは検討の余地もあると感じる。 一人あたり約60万円の費用は高すぎるのではないか。	電話	不明	女性	区外
13	2023/9/4	費用について	生徒一人あたりの金額と5億円に含まれる費用が気になる。 子どもたちのためを思うとよい取組だと感じるが、費用が気になるので、適正にお金を使ってほしい。	電話	不明	不明	不明
14	2023/9/4	費用及び行き先について	中学生年代で海外に行くことはよい取組だと思う。シンガポールに行って何を学ぶか検討することが大切だと考える。日本(日本 文化)を大切にしてほしいとも思うし、税金の使い道として適切なのか少し疑問を感じる。	電話	不明	女性	区外
15	2023/9/4	費用及び今後の説明について	子どもが区立中学校に通う2年生だが、対象になるのか気になっている。うちの子を含め、うちの子の友達も大変喜んでいる。 費用負担はどの程度になるのか、いつ頃詳しい説明があるのかなど、早めにお知らせをいただけるとありがたい。	電話	不明	女性	区民
16	2023/9/4	行き先について	中学生という時期に、日本を愛する心を育成することの方が大切ではないか。 広島、長崎に行った方がよいのではないか。 引率する教員含め、指導力が問われるので、区として教員をしっかりと指導してほしい。	電話	不明	男性	区外
17	2023/9/4	内容について	中学生年代で海外に行くことは非常によい取組であると感じる。海外修学旅行の詳細についてはぜひ知りたい。	電話	不明	不明	事業者
18	2023/9/4	今後について	来年度の修学旅行について、区立中学校 1 校と契約をしている。 来年度については入札になるのか。	電話	不明	不明	事業者
19	2023/9/4	費用及び行き先について	税金で負担するのは高すぎるのではないか。 行き先をシンガポールとした海外修学旅行については、取組自体には賛成である。	電話	不明	男性	区外
20	2023/9/4	費用について	どちらかといえば賛成であるのだが、たくさんの人がいる社会において賛否両論あると思う。教育委員会としての、海外修学旅行 への考え方は明確に示してほしい。	電話	不明	男性	区外
21	2023/9/4	費用及び自治体間の差について	なせ港区だけ、国から67万もの補助を受けてシンガポールへ修学旅行に行くのか。 全国の子どもたちのことを考えてほしい。	電話	不明	男性	区外
22	2023/9/4	行き先について	地方のことを考えているのか。 シンガポールに連れていていっても、英語力は伸びない。	電話	不明	男性	区外
23	2023/9/4	行き先について	取組自体は応援したい。なぜシンガポールかは子どもたちにも明確にした方がよいと思う。 シンガポールの英語はネイティブとは違うと思うが、語学以外にねらいがある場合は教えてほしい。	電話	不明	女性	区外
24	2023/9/4	施策について	港区はお金があるから、他の自治体の見本となるような施策を展開していってほしい。 とても良い試みであると思うので、頑張ってほしい。 若いときに海外に行くことはとても良い経験になると思う。	電話	不明	男性	区外
25	2023/9/4	行き先について	自分が高校のときに京都・奈良に行って日本の良さを知った。 日本の良さを知る前に海外に行くのはどうなのかと思うが、中学生で海外に行くメリットがあれば、修学旅行の後に公開してほしい。	電話	不明	男性	区外
26	2023/9/5	区立中学修学旅行の宿泊先をシンガ ポールとすることについて	来年度から区立中学校の卒業旅行はシンガポールとなるようですが、旅費の一人当たり50万円を区の税金から補填することについて反対です! 私立中学に通う子供達にはそのような恩恵はなく区立中学生だけというのは不公平な税金の使い方だと思います。そもそもですが3泊で60万円程度もしますか?内訳は公表されるのでしょうか? また、シンガポールにした理由は英語を活用した体験ができるということですが、それだけのお金をかけるのであればもっと費用対効果の良い方法はたくさんあると思います。 シンガポールへ行くのであれば各家庭の実費で行くべきかと思います。	広聴メール	不明	不明	不明
27	2023/9/5	港区中学三年生の修学旅行先	英語学習が目的であることは理解できますが、物価が高騰する中で、区民の税金を使ってまで行く必要性があるのか理解できません。 我々も生活費を節約しているのに何故、旅行費を負担しないといけないのでしょうか。 納得のいく理由を教えてください。	広聴メール	50代	不明	不明
28	2023/9/5	中学生の海外修学旅行について	今回、ニュースで、港区中学生の海外修学旅行に補助を1人約50万と知りました。 これは、私立に通う港区在住の中学生に何かしらの補助等をするお考えはないのかと思う次第です。 我が子2人は、小学校から私立に通っており、それは家庭の方針なのでいいのですが、区からの支援は、医療費ぐらいと思われます。今回のような多額な補助を聞くと、夫婦ともそれなりの納税をしており、高校等の学費の補助も受けられ無い家庭としましては、あまりの不公平感を感じます。たった一週間ぐらいの修学旅行で、国際感覚を身につけられるとは、到底思えません。もっと他に、有意義なお金の使い方はなかったのかと思わずにはいられません。	広聴メール	40代	女性	区民
29	2023/9/5	修学旅行について	ご担当者様 区民ですが、ニュースを拝見して連絡させて頂きました。高額すぎる補助金はあまりにも行き過ぎた施策であり、補助金は無駄だと考え反対します。反対をお伝えする方法が分からずご連絡させていただきました。 実施しないように再考頂きますよお願いします。	広聴メール	不明	不明	不明

項番 受付日		意見等の内容	申立種別			
30 2023/9/5		港区は、中学生の修学旅行に補助金を出して、海外旅行にとなってましたが、中学生、高校生では行かなくていいと思います。しかも、シンガポールは行きたくない生徒も多いと思います。お金出すのにシンガポール?みたいな。これがフランスとかイタリアだったら、まだいいかもですが、そこまでお金かけなくても、日本国内で京都、奈良、箱根、軽井沢あたりで、十分楽しめると思います。(温泉があって涼しいとか)日本の観光スポットについて、歴史などしることもできますし。ただでさえ、中学、高校生は、多感で反抗期などもあってイライラしてる子も多いのでそれに参加できなくて、周囲からいじめ、仲間外れなど起きやすそうなのでもっと修学旅行や行事でも、気軽に楽しめる近場で誰でも参加しやすい場所のほうがいいと思います。飛行機苦手な子もいそうですし。自分も学生時代、行きたくない、しかも遠い場所とか、すごく憂鬱で、行きたくなくても、親に絶対行け!など言われて、泣きながら無理やり行ったこともあり、炎天下を長時間グループで歩いて、熱中症になったこともあったので。近場の癒し系のスポットは、すごく楽しめました。BBQや、周囲をウオーキング、遊園地のイルミネーションなど。	広聴メール	不明	不明	不明
31 2023/9/5	中学校シンガポール修学旅行	昨今ガソリン高騰など生活全般が厳しい時期に多額の税金を使って、たった3日で何を得られると言うのでしょうか? 考えが短絡的で血税を馬鹿にしている。	広聴メール	60代	女性	不明
32 2023/9/5		賛成の立場で意見を述べます。 今朝、朝のワイドショーでシンガポール修学旅行について、いろいろと意見が出ていましたが、表面的なイメージで批判していたとしか思えません。 これからいろいろと批判が出てくると思いますが、頑張ってやり遂げて下さい。 シンガポールは戦後何も無い所からリークァンユーのリーダーシップで大きな発展を遂げました。もちろん淡路島程度の面積と日本と比較するのは無理がありますが、少子化による経済停滞が予想される日本にとっては学ぶ所大だと思います。 中学生たちに、語学の実践は勿論ですが、日本とシンガポールのいろいろな違いを学ばさせることは意義があります。	広聴メール	60代	男性	区民
33 2023/9/5		1人57万もかかるのはおかしい。 50万も区が負担するお金があるなら区民に返却するべき。 他に使うところがあるのでは。 使い方が不公平。	広聴メール	不明	女性	不明
34 2023/9/5		公立中学の修学旅行に一人70万円近い補助をだして無駄遣いするより、学校の衛生と安全を向上させることや、子の貧困に使ってください。学校のプールーつ管理できずに子が死ぬ時代にあって、海外に中学生を連れて行くのを学校の行事にするとか、時代錯誤もいいところです。行きたかったら自分でいきます、港区民。私立のように手厚く管理も調整もできない公立中学の教職員に、何ができるのですか。何かあったらどう責任取るんでしょうか。それとも彼らのためのご褒美海外旅行なんでしょうか。ご覧ください、マスク外せだの、黙食やめろだの、圧ばっかりかける教職員が増えている港区にあっては、学級や学校が閉鎖されるまでその所業を放置されるおつもりでしょうか。本当に、教育の現場を知らない人たちの考えることは異次元で、まったく理解できません。区民の血税を一円でも無駄には使えないという矜持はないんですかね?インフルエンザが去年からの流行が終わっていない、コロナの陽性率は高い、と看護師や薬剤師は投げていています。ご存じないんですか?5類だから?かかって死んだら、アンラッキーですか。多様性を重んじるなら、基礎疾患のある子や障害のある子、高齢者をもっと大切にするような空気をだしてくださいよ。みなが健康でコロナなんかかかってもすぐ元気になるっていうわけではないんですよ。いい加減にしてほしい、一部の声の大きい人達の欲望を優先させるなんて。後、出世しか頭にない校長をむやみやたらに異動させるのはやめていただきたい。副校長以下が独りよがりな校長の思い付きでどれだけ振り回されていることでしょう。誰も口に出せないことをいいことにやりたい放題です。	広聴メール	不明	不明	不明
36 2023/9/5	区が負担する件について 中学生の修学旅行シンガポール補助	異文化体験や英語学習の重要性に対し認識を高めるという主旨に対し、異論はありませんが、区の税金から5億円もの大金を費やす意味が全く理解が出来ません。また東南アジア(3泊5日)旅行に一人当たり67万円の費用がかかるのはなぜでしょうか?(通常東南アジアでしたら20万円前後と思います)まず67万円旅費の内訳を公表して頂きたいです。またお子様がいらっしゃらないご家族、高校生以上のお子様のご家庭など不公平感極まりないと思います。全ての中学生が海外や英語に興味がある訳ではなく、ならば成績優秀な海外留学を希望する学生へのバックパップや交換留学制度の充実などに税金を費したらいかがでしょうか? 9月5日のテレビニュース報道で 区内中学生の 修学旅行をシンガポール3泊5日とし区が一人当たり50万円を補助するとありましたが、当旅行は通常20万円くらいでできます。なんで50万円も補助するのか積算根拠もあきらかにしてください。 適正支出を求めま	広聴メール		不明不明	
37 2023/9/5	中学校修学旅行について	す。 皆さんご意見されているとは思いますが、私たちの税金を使って修学旅行費用に充てないて下さい!しかも、3泊5日で50万+7万? とかあり得ない旅費ですよね。 港区在住で子供なし、夫婦2人の共稼ぎで2人とも税金を取られるばかり、そういう人の生活も考慮して下さい。	広聴メール	50代	女性	区民
38 2023/9/5	費用及び行き先について	大胆な取組としてよいが、他の税金は、社会保障に使ってほしい。 中学校の修学旅行先は海外でも日本でよいが、個人的には、外国に行くことは、成人してからでもよいのかなとは思う。今の中学 生が、海外に行ってもその価値を理解できるのか。検討して海外修学旅行に行ってほしい。	電話	不明	女性	区外
39 2023/9/5	費用について	所得が少ない世帯でも行くことができるのであれば、すごくいい取組だと思う。援助等については丁寧に検討してほしい。 色々な仕組みの中で、子どもたちが参加できるのであれば、うちの区にも港区の取組を紹介してほしい。	電話	不明	女性	区外
40 2023/9/5	行き先について	日本の素晴らしさも学んだ上で海外修学旅行に行くのであれば、国際理解教育としては非常によい取組と感じると思う一方で、 せっかく行くなら、3泊5日は短いと感じる。シンガポールで英語を学ぶには、もう少し日程があってもよいかもしれない。	電話	不明	男性	区外
41 2023/9/5	費用について	取組に興味があり、素晴らしいと感じる。生徒一人あたりの負担額については、ぜひ知りたい。	電話		女性	
42 2023/9/5	費用について	この取組は全国にも先駆けた素晴らしい取組と感じる。パスポートの取得費用は、保護者負担となるのかは気になる。	電話	不明	女性	区外

	受付日		意見等の内容	申立種別	年代		申立人区分
		行き先について	い。海外に行くことは意義深いものと考えるが、私の若い頃から考えるとうらやましい話である。	電話	不明	女性	区民
		行き先について	しかし、個人的には、海外修学旅行だと安全面での不安はつきないのではないかと考える。	電話	不明	男性	
45	2023/9/5	自治体間の差について		電話	不明	男性	区外
46	2023/9/5	費用について		電話	不明	男性	区外
47	2023/9/5	行き先及び事前指導について		電話	不明	男性	区民
48	2023/9/5	行き先及び生徒の負担について		電話	不明	男性	区外
49	2023/9/5	費用及び行き先について		電話	不明	女性	区外
50	2023/9/5	施策に不満を訴える教員について		電話	不明	不明	区民
51	2023/9/5	施策について	税収の高い自治体だからできることである。素晴らしいと思う。 もっとお金持ちだからこそできることをどんどんやってほしい。	電話	不明	男性	区外
52	2023/9/5	施策について	めざましニュースで出た評論家の言葉は無視した方がよい。 韓国ではなくシンガポールを選ぶ区は素晴らしい。	電話	不明	男性	区外
53	2023/9/5	行き先について		電話	不明	女性	区外
54	2023/9/5	費用及び行き先、私立との不公平感について	1人あたり約50万円の内訳はどうなっているのかは気になる。 シンガポールは修学旅行の行先としても適していると思う。私立へ通っている生徒への保障も考えるべきだ。	電話	不明	女性	区外
55	2023/9/5	費用について		電話	不明	女性	区外
56	2023/9/5	施策について		電話	不明	男性	区外
		自治体間の差について	いい取組なのでうらやましい。他の自治体は、港区に比べて予算がないので不平等感や教育格差が広がると考えてしまう。	電話		男性	
58	2023/9/6	区立中学校の修学旅行について	ニュースで区立中学の修学旅行がシンガポールになったとありました。修学旅行先がどこでも良いのですが、税金の支出が発生するのはどの法律を根拠に公費を支出するのでしょうか。ましてや、シンガポールへ一人あたり57万円とか庶民感覚から離れすぎて椅子から転げ落ちるところでした。ファーストクラスでも使って行くのでしょうか。税金支出根拠法はどこにありますか。区長のポケットマネーで支出すればいかがでしょうか。	広聴メール	50代	不明	不明
59	2023/9/6	(大賛成)シンガポール修学旅行		広聴メール	50代	不明	区民
60	2023/9/6	シンガポールへの旅行補助は度が過ぎている		広聴メール	60代	不明	区民
61	2023/9/6	港区立中学 シンガポール旅行	ニュースで修学旅行の話を聞きました。疑問のがなが税負担が50万で検討してこの金額になったかと呆れてしまいました。もっと 区民全体に役にたつ事に税金を使ってほしいです。英語の勉強なら港区内でも充分出来ます	広聴メール	50代	7 不明	不明
62	2023/9/6	港区立中学の修学旅行	港区立の中学3年生がシンガポールに行く修学旅行の費用を我々区民が一人当たり50万円を負担しないといけないのでしょうか。行きたい家庭の負担額を増やして行くべきです。家庭の負担額が大きければ両親の大変さが分かり、勉強する意識も高まるかと思います。税金を使って行くのは、どこかの政党が海外研修といいつつも遊び気分で行くのと同じです。	広聴メール	60代	不明	区民
63	2023/9/6	先般の報道を受けて(区立中学校の 修学旅行)	先般の報道を見てだが、修学旅行の補助について、50万円はやりすぎ、過剰ではないかと思う。港区在住者で、生涯海外旅行未経験者は、どれだけのものか調べたのか。対象者には、議会や区役所関係者が、おそらく相当数含まれていると思うが、ぜひ公表していただきたい。大いなる無駄遣いである。	広聴メール	50代	不明	不明
		シンガポール修学旅行反対について	港区は、公立中学校の修学旅行のために5億円を援助するというニュースが連日放送されている。5億円は、区民の税金から出ているものだ。なぜもっと他に区民全体の生活向上のために税金を使わないのか。海外まで行く価値を中学生の子どもたちが理解することが本当にできるのか、確信があるのか。国際教育なら、他にもいくらでも方法は得られる時代だ。来年だけでなく、今後毎年修学旅行のために5億円が消えていくということは納得できない。また、他区との格差が大きすぎて、子どもたちをがっかりさせてしまい逆効果につながる。このような多額のお金を使ったとしても、ずっと港区に住み続けるとも限らない。もし行かせたいのであれば、個人負担を増やすべきである。検討し直してほしい。	電話	不明		
65	2023/9/6	教員の費用負担について	引率教員の旅費等の負担はどうなるのか気になる。 良い取組だと思うので、教員への負担増加とならないよう気遣ってあげてほしい。	電話	不明	男性	区外
66	2023/9/6	事前学習について		電話	不明	男性	区外

項番 受付日 タイトル	意見等の内容	申立種別	年代	性別	申立人区分
67 2023/9/6 施策について	昔、教育行政に携わっていたことがあるので、その知見を踏まえて助言したい。 シンガポールに決定した理由、保護者負担の金額について知りたい。 海外修学旅行を良いものにしてほしい。			男性	
68 2023/9/6 費用について	取組は反対しないが、一人あたり約50万円は高すぎるように感じる。 内訳を聞きたい。	電話	不明	女性	区民
69 2023/9/6 目的及び事前学習、費用について	海外修学旅行の目的は何か。 事前学習を充実させて、意義のあるものにしてほしい。 多額の税金が使われていること、区内企業や区民から応援されて参加できることを生徒・保護者にしっかりと伝えてほしい。	電話	不明	女性	区民
70 2023/9/6 今後について	事業者だが、現地での滞在プログラムについて、提供できる用意がある。 現地での交通手段等の旅行手配について提供できる用意がある。 参入の余地があるのか伺いたい。	電話	不明	不明	事業者
71 2023/9/6 施策及び費用について	私の学生時代とは、全く違うので、中学生のシンガポールへの修学旅行についてとても不愉快に思っている。 中学生が英語力向上のために海外に行く必要はない。 英語を学ぶなら大学に入ってからで十分、税金が無駄に使われている。 中学生はもっと国内の歴史(戦争なども含め)学ぶべきだ。	電話	不明	男性	区民
72 2023/9/6 費用について	このようなものに税金を使わないでほしい。税金の使い道を考えてほしい。 子どもにとって、どんな効果があるのか教えてほしい。	電話	不明	女性	区外
73 2023/9/6 施策について	海外修学旅行の実施によって、他自治体との貧富の差を子どもたちがどう思うか。 そのあたりは区として、考えているのか。	電話	不明	女性	区外
74 2023/9/7 公立中学の海外修学旅行	このような意見をするのは初めてですが、あまりに衝撃的なニュースに、声を上げねばと思いました。港区民は全員が裕福ではありません。本当に必死に仕事をして、なんとか税金を納めている中、公立中学の海外修学旅行に、信じられない金額の税金を投入するニュースに目を疑いました。子供達に使うにしても、修学旅行ではないです。区長を始め、今回のことを決めた方々の感覚のずれに恐ろしささえ感じます。お願いですから、税金の使い方をもっとよく考えてください。よろしくお願いします。	広聴メール	50代	不明	区民
75 2023/9/7 区立中学校について	港区の区立中学校が海外修学旅行を実施するとメディアを騒がせているが、民放だけでなく公共放送であるNHKでも港区の財政が潤っていることを理由に取り上げていて、不愉快に感じた。私は曽祖父の時代から麻布に住んでおり、にわか港区民ではないので、報道の記事を書いている人間たちが「港区民=金持ち」という短絡的な扱いはおかしいと思うと共に、区長も的外れな記者発表をしたということは区職員もずれているということに他ならない。そもそも港区の財政が潤っているというのは港区に本社を置く法人がたくさんあり、法人税がたくさん入ってくるからであり、個人レベルで皆が金持ちだというわけではない。地方では年収が数千万円くらいでも金持ちとみなされるかもしれないが、港区において年収が億単位の本物の金持ちは子どもを区立の学校に入れたりしない。区長、シンガポールに修学旅行に行って国際感覚を養えるんですか?!金持ちの子どもは小さいころから家族旅行で欧米先進国に行くし、英語どころかフランス語、ドイツ語等当たり前。海外修学旅行くらいで太刀打ちできるわけない!!修学旅行より、区立中学校の質をアップさせることを考えるべきだ。「○○中学は荒れてる、△△中学はどうしようもない」など、区立中学校に関しては最近そんな話ばかり聞こえてくる。私立小中学校において、いじめとか荒れてるとか聞かないのは「方針が合わないなら、地元の区立中学へどうぞ。」と言われるからだ。区立中学校を根本的にテコ入れして、質をアップさせることを優先的に本気で取り組んでほしい。	電話	不明	男性	区民
76 2023/9/7 区立中学修学旅行について	港区立中学校は修学旅行先は海外(シンガポール)になるとニュースで見ました。 これは、障害のある子供達が通っている支援級、支援学校も含まれているのでしょうか?	広聴メール	40代	女性	区民
77 2023/9/7 シンガポール修学旅行	ニュースで拝見しましたが、シンガポールへの修学旅行はおかしいです。1人につき50万円とは・・・。シンガポールって、個人で3泊で行っても10万円もしないですよ。ホテルはスイートルームに宿泊するつもりでしょうか?こんな事に税金を使わないで頂きたい。シンガポールにいきたいなら家族で勝手にいけばいい。なぜ見ず知らずの子の為に、大量の税金が使われるのか、理解に苦しみます。そんなことをするくらいなら税金を安くして頂きたい。もっとちゃんと考えて下さい。大事な事は他にたくさんありますよね?一体何を考えているんでしょうか。どうしても50万かかるなら、何幾らかかるのか、明確に示すべきです。50万超のシンガポールなんて聞いた事ないですよ。				
78 2023/9/7 区公立中学校シンガポール修学旅行の件	以前区民で現在シンガポールにいる者としてこのニュースを聞いた際に恥ずかしくなりました。英語経験や国際理解を深めることを目的との趣旨は分かりますが、あまりにも常識外れの金額(安全を考慮しても)の税金の使い方だと考えます(子供たちの海外修学旅行への区の支援には賛成です。問題は、それを企画した大人達のお金の価値観です。本当に区負担は50万も必要でしょうか?シンガポールは円安物価高もありますが、これらを考慮しても50‐60万一人はありえません)。港区区長をはじめ、お金の価値観が世間一般の価値観とずれていると思います。国際経験以前に、まずは、きちんとお金の価値を教える教育に力を注いでほしいです(特に学力に力を入れ、他の区及び県より裕福な家庭が多く世間一般のお金の価値観を学ぶ機会が少ない傾向にある港区の子供達において、税金とはどういうものか、適切な使い方は何かをきちんと常識ある子に育つ為に、学校及び区は努めるべきだと思います。私立ではないのですから。将来これらの子供達が政治家等になったときに同じように学歴や頭はいいのに庶民の気持ちが理解できない人間にはなってほしくありません。そして国際理解といいますが、本当の意味では、日本よりもひどい貧富格差を理解することも不可欠です。そのあたりも踏まえて、今回の税金の使い方が正しいかはもう一度確認してほしいです。)今回の件をとっても、税金の無駄遣いとも言いかねない対応はかなり恥ずべきことだと認識してほしいです。		3 0代	不明	不明
79 2023/9/7 区立中学校3年の全生徒、約760人の 修学旅行先を「シンガポール」にす ることについて	費用対効果が良いとは思えない。 どのような経緯で誰が決断したのか経緯や責任の所在を明らかにしてほしい。	広聴メール	不明	不明	不明

項番 受付日 タイトル	意見等の内容	申立種別	年代 性別 申立人区分
80 2023/9/7 区立中学校の修学旅行について	昨日のニュースで港区の中学校の修学旅行をシンガポールにするという話がありました。大変に申し訳ないのですが、これは即刻、別の国内の行き先にすべきと私は考えます。私の勤務先と勤務先のグループが稼いだ金からの税金を使うことに繋がること、シンガポールの大使館とシンガポール現地の日本人社会に迷惑を掛ければ、それは税金を無駄遣いさせる、ないし、他人に自腹切らせるのと同じことです。 昨日、教育企画の職員と電話でお話をしたのですが、そのことから言えることは、「気を付ける」、「がんばる」というなら、それは息を吐くように嘘をついているのと一緒ということです。 1.シンガポールの英語について: シンガポールは確かに英語で法律が書かれているのは事実ですが、人口の80パーセント以上を中国系の住人が占めます。実際に一		不明 男性 区外(目黒区)
	番通じやすい言葉はシンガポールで共通語となっている北京語です。シンガポールで英語学ぶためには高いレベルで既に英語ができることが必要です。また、日本からの引率の教員等は英語のみならず、北京語ができる必要もあり、北京語のクラスも公立の学校にあるべきですが、どちらもないとの回答がありました。また、英語できるようになるにはキャリアパスとして上位の学校や大学に進学するというのがどこでも無難な方法ですが、シンガポールで上位の学校、特に大学は数が少ないこともあり、入ることは簡単な道ではありません。男性は基本、一定年数の兵役(National Service)がある他、40代までは予備役もあるので、下手すると勉強する時間がとれない実情もあります。英語学ぶなら、同じ一人当たり50万円を国内の英語の授業で有効に使えばいいだけです。		
	2. 時差について: シンガポールと日本の時差は1時間程度ですが、飛行機の所要時間は実は米国西海岸やハワイと大差ないこと、日程からすると行きか帰りが夜行便になりますが、夜行便で着いた大の大人の集団(団体)が機内でろくに寝ることができず(せず)、到着してから寝ない、休まない(ないし、できる状態ではない)で、お客様とは言え、会社の研修で居眠り、話を全く聞かない、講師の話全部聞かないでさっさと帰るという無礼極まりない場面を仕事で多く見たことがあります。 私の昔の亡くなってしまった上司の方より「睡眠薬を使いまくって出張しているのが当たり前」とあからさまに言われたこともあります。私にはとてもではないですが、公立校の中学生、高校生が全員、ちゃんと寝る、休むことはありえないと思うのが無難と考えます。結果起こることとして、体調不良になって病院に行く生徒が多くなり、団体旅行自体が困難になる、病院の引率や対応でシンガポールにいる日本人に迷惑を掛けることが起こります。旅行保険自体も使われない方が保険料を全体で上げることに繋がらないので、そもそも使わないのが一番です。 3. シンガポールの安全性について:		
	シンガポールがなぜ、安全かを教育企画の職員に質問したのですが、答えが返ってきませんでした。シンガポールがなぜ安全かというと一言で言うと政治体制が実際には恐怖政治で法律が厳しいからです。未成年の刑罰については多少は考慮されるようですが、中学生くらいの年代には日本より厳しいです。 万引き、街中で喧嘩したら容赦なく警察に通報されます。シンガポールは学校にも鞭打ち刑と鞭打ち刑の手順(親への報告の手紙等)があります。軍隊と刑務所にも鞭打ち刑は存在します。家庭教育も日本より積極的に子供の体罰(子供用の鞭で引っぱたくこと含む)も一般的です。刑罰としての鞭打ちはcaningと英語で呼ばれ、実際には籐を束ねた棒でお尻を叩くもので、1回で尻がさけ、2回目で出血(血が傷口から吹く)、3回目以上で失神が通常のパターンです。かくしてシンガポールは安全というわけですが、未成年者にとっていい教育となるのかと聞かれれば、私は、「いい教育にはならない」と答えます。また、弁護士使うはめになったら、これもお金が掛かります。シンガポールの法律事務所はたいしたことしないわりに手数料が本当に高いです。		
	正直、シンガポールの修学旅行に港区の教員、職員の人材が引率するなら、英語が高いレベル(銀行の国際業務の責任者である役員程度)ででき、かつ、最低最悪、北京語の日常会話を口頭と文章の両方でできる必要があります。それとも、港区の教員と職員と住人は現地の日本大使館と現地の日本人社会に迷惑かけてもなんとも思わない、当たり前という程度の低い人間の集りなのでしょうか。 他、英語ができる教員、英語・北京語ができる生徒に修学旅行中に負荷が掛かる、外国籍の生徒の査証をどうするのか、健康上の問題で長時間の飛行機は無理といった問題もあります。 私の解決案は以下の通りです。 1. 訪日旅行の少ない国内地域に1泊で行く(例:秋田、富山・金沢・福井の周辺、庄内等でホテル取りやすく安価が低い郊外に泊まりつつ、観光や企業施設見学を行う。プラン必要なら提案も可能です)		
	2. 国外へは英語を自身で勉強しできるようになった生徒を選抜し米国のサマーキャンプか冬のキャンプに2週間程行かせる (ホームステイではなくサマーキャンプ。米国東海岸の全寮制の学校で夏に寮と学校の施設をサマーキャンプに使用しているところがいいでしょう) 3. シンガポールなら、高専の5年生か6年生のレベルを英語と北京語の双方を学んだ上、現地の職業高校、ないし、大学で交流留学をする (高専は実は日本独自のものであること、技術等あるのでプログラミングや実作業で現地にて貢献できる) 税金を無駄遣いすること、及び、大使館・領事館含めた現地の日本人社会に迷惑を掛ける事、及び、迷惑を掛ける、恥を晒す可能性があることはシンガポールへの修学旅行含め謹み、真摯に反省すべきです。 何卒、よろしくお願い申し上げます。		

項番 受付日 タイトル	意見等の内容	申立種別 年代	性別 申立人区分
81 2023/9/7 武井区長に、「全区立中学校で海外	「全区立中学校で海外修学旅行を実施します」は素晴らしい取り組みと思います。幾つか提言をしたく、ご検討頂けますと幸甚で		
修学旅行を実施します」についてのご提案	す。 1)シンガポールの大学生から学ぶ私の姪が都立西高校におりますが、先日シンガポールの我が家にしばらく滞在しました。その際に、観光や英語学習だけしても勿体ないので、シンガポール国立大学コンピューターサイエンス学部の生徒と数日間、様々な話をして英語も勉強するようアレンジをしました。「なぜNUSでコンピューターサイエンスを学ぶ選択をしたのか」「将来どのように世の中に貢献したいのか」など、大いに学びがあったようです。Line/WhatsAppの連絡先を交換し、その後も学びは続いているようです。 2)シンガポールの高校生から学ぶ同じ姪ですが、Raffles Girl's Schoolの高校3年生の大学受験生にも、同様に数日間、様々な話をして英語も勉強するようアレンジをしました。「なぜ米国のハーバードやイエール大学、ロンドンのインペリアルカレッジや、シンガポール国立大学を受験しているのか」「そのために高校3年間で何をしてきたのか」など、大いに学びがあったようです。Line/WhatsAppの連絡先を交換し、その後も学びは続いているようです。		
	3)シンガポールの外国人高校生から学ぶ同じ姪ですが、同様にシンガポールのUWCの高校3年生にも、同様に数日間、様々な話をして英語も勉強するようアレンジをしました。「なぜ米国のバークリー音楽院か、英国のケンブリッジ大学かで進路を迷っているのか」「将来どこで何をしたいのか」など、大いに学びがあったようです。Line/WhatsAppの連絡先を交換し、その後も学びは続いているようです。上記におけるポイントは、「少しだけ年齢が上のお姉さんから、少し先の近い将来についての選択肢を学ぶことで、自らのすぐ先の将来の選択肢を考える学びがある」ことです。中学3年生であれば、高校3年間とその先の大学生活ともに、すぐ目の前です。シンガポールの人口は580万人ほどですが、シンガポール国籍は360万人、外国人のシンガポール永住権保持者が50万人、我が家のように外国人のビザ滞在者が170万人です。外国人のビザ滞在者は、英国人6万人、タイ人5万人、米国人4万人、日本人3万人、オーストラリア人2.5万人、フランス人2万人など、様々です。シンガポール国籍360万人の内訳も、中華系75%、マレー系15%、インド系8%、欧米豪日本など2%。中華系といっても、ホッケン語圏や広東語圏出身者が多く、中国語(北京語)圏出身者は少数派です。シンガポール人360万人もシンガポール在住外国人220万人もともに、日本には好意的な方も多く、意外と日本語がわかる方々も多いです。毎年のように日本に出張や旅行で行かれる方も多く、日本に住んでいたことがある方も結構います。シンガポールの修学旅行時のサポートをお願いするかわりに、もしも彼ら大学生・高校生が将来日本に来るときには必要に応じてサポートするようであれば、喜んで修学旅行時のサポートをする大学生・高校生も増えるものと思います。		
	少しだけ年上の、多様なお姉さん・お兄さんから学ぶことは、大いに役立つものと思います。 PS:上記以外では、港区中学校の卒業生や、その他の日本人から学ぶことも、上記ほどではないものの多少の学びはあり、追加で検討しても良いかもしれません。例えば、ある法律事務所は、現地の法律事務所を買収するなどして、シンガポールと東南アジアの業容を拡大しています。「こうやって世の中に貢献する将来もあるんだ」と感じるきっかけになるかもしれません。折角の取り組みですので、ご検討いただけますと幸甚です。		
82 2023/9/7 費用について 83 2023/9/7 施策について	<u> </u>	電話 不明 電話 不明	女性 区外 女性 区外
	れてしまうと日本への理解も海外への理解もどちらも中途半端になってしまう。 真の国際人は、日本への理解を深めてから海外の文化に触れることで育成されると思う。		
84 2023/9/7 行き先について	修学旅行で地方にいくことで、地方経済の活性化につながったのに、行先を海外にすることによって地方経済の活性化が失われてしまうのではないか。	電話不明	男性 区外
85 2023/9/8 中学生の海外修学旅行について	1人50万円の血税負担は有り得ません 私は50年近く港区民をしてますが、子供の手当等、高齢者の手当等、非課税の手当等、何一つ貰っていません。税金を払うばかりでした 1人50万円は余りも…税金は公平に使われなくてはならないのでは?余りにも不公平です。そんなに税金が余っているのでしたら、コロナ禍で品川区は住民一人当たり3万円を支給してました。遅くはないので港区も一人当たり5万円支給して下さい。区民の1 人として中学生1人に50万の血税負担は許せません。納得出来ません。血税が余っているのでしたら返金するべきです。もしくは区長のポケットマネーで中学生の海外修学旅行を賄って下さい 中学生の修学旅行に1人50万の血税負担などというバカな考えは辞めて下さい 区長のリコールの仕方を教えて下さい		
86 2023/9/8 公立中学校の修学旅行の件	税金の無駄遣いです。また、現場の先生方の負担を大きくする案件ではないでしょうか!!1人50万円を区が負担?!そんなことをしても、区立中人気が出るわけでもなく、もっと根本的な改革を。教科書デジタル化、重たい通学カバンをなんとかして欲しい。もっと、食べたいと思える給食にして欲しい。制服が高過ぎる。やらなければいけない事は、他にあります。子ども達や現場の先生方の声をきちんと聞いてください!!	広聴メール 40代	不明 不明

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	th -th-45th [III]	/= /A	i i 는 그리	中央(反八
項番 受付目 タイトル 87 2023/9/8 公立のシンガポール修学旅行に関して	意見等の内容 ニュースを見て、港区の教育のお金の使い方に関して、大変驚きました。どの部署の責任で採決された計画なのでしょうか。 1.今日本に色々な問題がある中、税金を国内ではなく、海外に使うほど、シンガポール旅行はメリットがあるのでしょうか。 2.集団でシンガポールに行ったとしても、英語を使う環境はほぼないでしょう。今の時代、日本の日々の教育現場で作れると思います。	広聴メール			申立人区分 区民
	3.2の実例として発音の良い先生を雇うこと。もしくはオンラインを整備して海外の方と授業をすること。少人数制の英会話授業をする。				
	4.50万一人つかうなら、今後の教育現場の変化に備えて、タブレットを揃える、またその他のオンライン教育整備に使うべき。 5.今、日本でも物価高や円安で海外に行けない人が多い。また一般的な月額給料以上の金額を修学旅行に使うのは、どのような考えあってのことか、大変遺憾です。				
	まだまだ理由はありますが、港区民としてこのような税金の使い方に断固反対、再検討をしていただきたいです。もうキャンセルできないとしたら、来年以降の見直しを強く提言します。たくさん同じ苦情が来ていると思います。説明会を開いてまとめて回答していただくのはいかがでしょうか。				
88 2023/9/8 シンガポール修学旅行について	「修学旅行は海外へ」。生徒の安全を100%守れますか?	広聴メール	不明	不明	不明
	できごと: 読売新聞HP『東京・港区の公立中学生、修学旅行は海外へ・・・生徒側の自己負担額は変わらず』(9/5) 理由:				
	中学生は法律により集めていますから、100%確実に保護者にお返ししなければなりません。海外への修学旅行は以下の危険があります。飛行機が墜落する。外国で犯罪に巻き込まれる。巻き込まれても日本の警察主導では動けない。上記2つの事態からも、中学生を守らないといけません。 追伸:				
	日本国憲法第二十六条2項に「(略)義務教育は、これを無償とする。」とあります。その為、修学旅行費7万円を保護者に負担させるのは違憲だと思います。中学卒業程度認定試験に修学旅行はありませんから、中学校の修学旅行を廃止すればいいと思います。以上。				
	今巷でも話題になっている区立中学校の修学旅行の件だが、私は年に2回程シンガポールに行っている。4泊5日でJALを利用しても 30万円もかからない。内訳はどうなっているのか?なぜ公表しないのか?海外経験をすることは良いことなので行くこと自体は間違ってはいないが、絶対に旅行代理店に騙されている。予算に余裕があるかもしれないが、もう一度冷静になって決定するべき だ。近所の人達も港区には区民税を払いたくないとまで言っている。人様が納める税金を賢く使ってほしい。決して区民をなめて はいけないと伝えてほしい。	電話	不明	男性	区民
90 2023/9/8 区立中学校のシンガポール修学旅行 について	区立中学校の修学旅行の件だが、一人あたりにかかる旅費が60万円ですって?ふざけないでよ。英語の勉強なら福島県のBritish Hillsにでも滞在すればいいじゃないか?わざわざ海外に渡航する必要が本当にあるのか? 貴重な税金を賢く使いなさい。大反対だと区長にも伝えてほしい。	電話	不明	女性	区民
91 2023/9/8 費用及び行き先について	修学旅行に行けない子どももいる中でシンガポールに行くのはどうなのかと思う。 多額の税金を使うことについて考え直してほしい。	電話	不明	不明	区外
92 2023/9/8 内容について	自分の周りでも反対している人が多くいるため、このまま海外修学旅行を進めるなら大勢で署名やデモ活動をする。 このチャレンジは、よい取組だと思う。具体的な内容について話を聞きたい。	電話	不明	不明	車業者
93 2023/9/8 費用及び行き先について	メディアで実施が確定した報道がされているが、実施は確定しているのか。 修学旅行に行けない子どももいる中でシンガポールに行くのはどうなのかと思う。 多額の税金を使うことについて考え直してほしい。 自分の周りでも反対している人が多くいるため、このまま海外修学旅行を進めるなら大勢で署名やデモ活動をする。	電話	不明	女性	区外
	先日、テレビのニュースにて港区の公立中学校の海外修学旅行の助成について知りました。正直びっくりして、HPを拝見して確認しました、私は港区に結婚と共にもう25年居住し、夫は生まれた時から港区育ちで、子供3人も夫がお世話になった公立中学校を卒業しています。修学旅行の京都、奈良には不満はなく楽しい思い出だったようですが、末子は新型コロナ感染の影響で中学校の行事は全てなく、可哀想な卒業アルバムでした。そのような卒業生がいる中で急にこのような事を決定して良いものか疑問です。また、継続して資金を助成していけるのかと不安と心配があります。港区の財政が黒字で豊かな事は嬉しい事ですが、使い道を区民の声から吸い上げて頂きたいです。私は、固定資産税が年々上昇している状況の助成や老人や介護施設の手厚い助成が必要だと思います。港区の介護施設で働く人の賃金の低さに、やる気を失っているという声が多く聞かれます。もっとその賃金の状況と仕事の内容とのバランスを精査し、より港区の介護施設の質を上げる必要があると感じます。いずれ、私もそのお世話になる可能性がある身としては切実です。ご検討、前向きな指針変更をよろしくお願い致します。		50代	女性	区民
	区立中学校のシンガポール修学旅行については、もう決まったことなのか?国内に良いところがたくさんあるのに、わざわざ海外へ行くより日本の良さを認識する修学旅行にすればいいと思う。港区は財政にゆとりがあると言われているが、私達高齢者は年々生活が苦しくなる一方だ。実際に生活に困窮している人を知っている。この海外修学旅行は私の周りでよく話題になっているのだが、中学生が海外に2、3日行ったところでどれほどの学びがあるというのか。大人になって自分の稼ぎで海外に行った方が有益に違いない。武井区長は任期が長くなったせいか、ワンマンになって誰も意見が言えないのではないか?岸田首相も先日インドでばら撒き外交をしてきたが、もっと国内に目を向けて生活困窮者に手を差し伸べるべきではないか。給食会社の問題も早急に解決してほしい。政治も海外にばかり目を向けず、国内にもっと関心を向けるべきだし、同様に修学旅行もまずは国内で日本の良さに触れてほしい。	来訪	不明	女性	区民
96 2023/9/11 区立中学校海外修学旅行について	事業費5億1千万。中学生に一人60万円もの公費を利用してまで海外に修学旅行をする意味ありますか。たった三泊五日の旅行で英語のコミュニケーション能力の集大成の場?意味わかりません。教育現場を充実させるために教員の質を上げる、人数を増やすなどの考えはないのでしょうか。学校生活が充実してこそ、最高の中学校生活が送れると思います。	広聴メール	不明	不明	不明

項番 受付日 タイトル	意見等の内容	由立種別 年代	性別	申立人区分
97 2023/9/11 港区の公立中学生の修学旅行について		広聴メール不明		
98 2023/9/12 区立中学校の修学旅行について	私は、私立中学校に通わせる子どもの母親だ。港区立中学校のシンガポール修学旅行に一人50万円もかけるなんて、あり得ない話だ。区立に通う中学生を増やすためのアピールかもしれないが、区民の税金を無駄にしている。教育の為に予算を使うことには賛成だが、それなら例えば、教員や保育士をもっと増やす事を充実させるために税金を使ってほしい。			
	港区立公立中学校の修学旅行の行き先がシンガポールになったというニュースは、中学2年生の保護者である我々にとって驚くと同時に嬉しくもありました。校長先生からは、港区では国際人を育てるべく、小学校からのNTによる国際科の授業があり(今では幼稚園でもなされているそうですね)、その集大成として企画したと伺いました。また円安によるオーバーツーリズム気味の国内旅行を避けるという点もあるそうです。他民族国家であり、コミュニケーションのため、シングリッシュが誕生したというシンガポールには、子供達にとっても多くの学びがあることと思います。一部区議の方は、もっと優先する事があるのではとおっしゃっていますが、我々当事者の保護者としては有り難く思っております。我が家は3人の子供がおり、中学校は私立・都立・港区立と、初めて港区立中学校に通わせました。施設の充実と教職員の熱心な指導に感銘を受けています。ぜひ港区公教育の締めくくりが充実したものになるよう切に願っております。		女性	区民
100 2023/9/13 シンガポール修学旅行について	区のホームページやニュースで見たが、英語力を試すためにシンガポールに行く必要があるだろうか。現地の学生と色々な話をするとかであれば意義はあると思うが、英語力を試すということであれば区内にある外国人が働いている企業や大使館でもできるのではないか。 やろうとしていることは反対ではないが、やり方は議論しても良かったのではないか。そして、こういう案もあったけどというのを示してもらえると良いと思った。	電話 不明	男性	区民
101 2023/9/13 中学校の修学旅行について	中学校の修学旅行の行き先が海外とは呆れてしまいます。高校でも贅沢に思うのに・・・。そんな予算があるのなら毎学年で日本のあちこちに連れて行き、まずは自国の良さを学ばせるべきです。シンガポールなんてもってのほか。どんな学びがあるというのでしょうか?歴史?文化?自然?日本人にとってシンガポールはただの観光地です。バブル時代に爆買いしに行った観光地です。港区の住民は所得が高いと言われます。確かに高所得者が多いです。しかしそうではない家庭もあります。低所得者に合わせろとは言いませんが、「だから港区民は・・・」と揶揄される政策は今一度考えていただきたいものです。	広聴メール 不明	不明	不明
102 2023/9/13 施策について	文部科学省が先月末に発表した、せかいまなびプラン(留学・海外経験から日本を変える)を先取りした取組を公立中学校が修学 旅行として行うことは、とても意義のあることだ。日本の競争力がどんどん低下する中で、子どもの教育にしっかりと投資して、 港区から日本を変えてほしい。マスコミの偏った報道や反対の声に負けないでもらいたい。	電話 不明	男性	区民
	新聞で読んだが、区立中学校の修学旅行に1人50万円以上を補助し、5億円以上の予算を使うということについて疑問を感じた。現在物価高で、我が家もそうだが大変な生活をしている人がたくさんいる。それなのに、区立中学校の生徒という一部の区民に多額のお金を使うのは不公平である。それであれば非課税世帯へスマイル商品券5000円分を配るなど、困っている人へ向けての支援をしていただきたい。	電話 不明	女性	不明
104 2023/9/15 シンガポール修学旅行について	港区の区立中学校は修学旅行にシンガポールに行くらしいが、一人47万円もかかるはずはない。私は海外旅行には何回行っているので察しはつくが、3泊4日なら高くても10万円くらいだろうし、旅行会社から30万円くらいは区長にキャッシュバックされているんじゃないのか?航空会社はどこを使うんだ?プライベートジェットででも行くのか?英会話が目的ならアメリカへ行け。東南アジアだけなら3ヶ国は行かれる金額だ。港区が金持ちだということを全国にアピールしたいだけとしか思えない。私は大阪在住だが、どこに住んでいようと関係ない。区長は、区民の税金を賢く使え!と強くいいたい。	電話 不明	男性	区外(大阪)
105 2023/9/15 シンガポール65万円	相見積もりを取らず業者の言い値で65万円の補助が決定されたと聞きました。 仕事が雑、杜撰というだけではなく、旅行代理店からキックバックもらってたりするんじゃないでしょうか。 千代田区は一人25万円で算出しているとも聞きました。 そもそも、費用対効果を証明するものも出されていないのに、なぜ、血税を特定の人間に注ぐんでしょうか。 費用対効果、相見積もり、そして成果物の提出を確約、それで初めて、補助をだしていいかどうかのテーブルに乗るのが、常識的なやり方なので、これでは、キックバックを疑われても仕方がない状況ですね。	広聴メール 不明	不明	不明
106 2023/9/19 中学生の修学旅行負担額	何故、国内実施時との差額分を港区民が50万円以上を負担しないといけないのでしょうか。 どのようにして負担額が決められたのか詳細な内訳を区報に掲載してください。 物価高となり高齢な両親を抱える身にもなってください。毎日の生活費等を切り詰めて大変な思いをしています。お金があるなら 平等に区民税を安くしていただけませんか。	広聴メール 504		
107 2023/9/19 海外修学旅行	港区にて法人を経営並びに在住の者です。当区の公立学校の修学の為の海外旅行が広く喧伝された昨今ですが優先順位は港区在住の現況の生活に不具合を生じている全ての住人(外国人含む)特に母子家庭の方々と考えます。税の有効活用の観点を鑑み今回の政策が適切かの吟味をお願い致します。	広聴メール 604	不明	区民
108 2023/9/19 意味のない海外旅行に65万円は断固 反対	3泊5日で一人65万円などどうかしている。 納税している立場からすれば、修学旅行というなら、費用対効果を算出してほしい。また成果物も提出させよ。そんなことより、 他にお金を注ぐべきところがあるだろう。 いい加減にしてほしい。	広聴メール 不明	不明	不明

項番 受付日 タイトル	意見等の内容	申立種別 年代 性別 申立人区分
109 2023/9/20 中学生の修学旅行について	中学生がシンガポールへ行き、見文を広める事は非常に良いと思いますが、視点を変えてポーランド等行かれる考えは無いでしょうか? かえってポーランドは安いですし飛行機の内からショパンが流れ何よりもズロチが安く全て安価ですし、どこを探してもグッチやフェロガモ等、有名店はどこにもありません。ソ連邦時代に建てられた塔は彼らの元もきらいな塔であったり何よりアウシュビッツがすぐそこに見られる現実があります。 私が参加した折もガイドさんが静かに「決してこの地をわすれないで下さい」と静かにおっしゃられた事は今でも忘れる事はありません。アウシュビッツは見てこそあの悲惨さがわかります。クリスマスマーケットをさけてぜひぜひポーランドをおすすめします。ショパンの音楽会も開かれます。値段は、8日間で299800円~です。担任の先生方も心うたれる旅となります。	
110 2023/9/20 シンガポール修学旅行について	2024年度修学旅行先のシンガポールに住んでいますはじめまして。私は現在シンガポールに住む一児の母です。 7月までお隣の品川区の公立小学校に娘は通っておりました。今回の修学旅行、シンガポールへ行く!という発案。大変賛成です。 私はいくつかの国に住んできましたがこんなに安全で多民族国家でご飯がおいしい国は他のどこを探してもありません。そして、こちらの学生はとにかく生きるために、成功するために、必死に勉学に取り組んでおり日本の学生さんにも良い刺激になると思います。 本題なのですが、私は現在ビザの関係で仕事ができず時間に余裕があります。すでに、行政と行政やクレア等様々なところで修学旅行へ行くためのやり取りや準備を進められていると思いますが、私たち駐在妻でもボランティアとして現地での同行や、行政に聞くにはちょっと憚れるような細かな疑問(例えば、本当に電車の中ではだれも飲み食いしてないの?博物館等実際回ったらどれくらい時間かかるの?具合悪くなったときに誰に頼れば良い?など、、、)を何でも聞いていただけたら実際に現地に行って確認したり、直ぐにお調べしてお答えさせていただくなど、港区の皆さんの力になれたらなと思いメールしました。私は東京の行政に娘を産んでから沢山助けて貰いました。今度はpay it forwardという意味も込めて都内の方々のお役に立ちたいと思いご連絡させてもらいました。どんなことでも構いません。何なりと申し出ください。ビザの関係で対応などは全て私たちのボランティア精神で行います。学生の親御さんたちの心配な事を事前に集めて私たちでZOOMでもメールでも対応します。是非、こちらの駐在妻にも頼っていただけたら幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。今週の木曜日で暑さがひと段落すると安住神一郎の日曜天国で言っていましたがまだ当分生活しづらい気温の日々が続くと思います。お身体ご自愛ください。	広聴メール 30代 女性 区外(品川区)
111 2023/9/20 海外への修学旅行について	あったと思います。しかし、現地で病気になった者、ホテル生活や習慣の違いでのトラブルなど旅行中に起きた諸々の問題点の他、その学校の先生は無料で海外に行けるからええね~、などの冷やかしの声、生徒を守り切れるかどうかの重圧と不安など、毎年実施するにあたりさまざまな課題が生まれた結果、海外行きは結局その後なくなり、以前のように国内の旅行になりました。思い切った企画に反対ではありませんが、理想は理想で現実的でない事を無理やり実現させようとする事よりも、その予算で今本当に必要な事は何なのかを考察してほしい。私は区民ではないので、日本全体として考えて、例えば電気技師など技術者の不足・育成環境の不足が、今始めないと団塊の世代が引退したらこの国は大変な事になりますよ。区役所はホワイトカラー職だから実感がないかもしれないが、現場の技術者がいなくなったら、災害があってもインフラの復旧に人手不足で時間がかかってしまうんです。最近工事現場で大きな事故が多発するのは、しっかりした技術者不足が原因です。北海道の酪農研修センターのように、とりあえず興味が少しでもあれば迎え入れて、その中で続きそうであれば育成していくという素晴らしいシステムがあるが、大都会港区でもこれから激減する技術者などの育成に、今すぐにでも取り掛かるべきです。AIは知識を持っていても、ガス漏れを直してくれますか?地震で断水した時に水道管をすぐに直してくれますか?	
112 2023/9/20 海外への修学旅行について	海外修学旅行の発表があり子どもも喜んでいる。知り合いから議会が反対していると聞いて驚いている。学校がこれまで行ってき た国際理解教育を充実させ、早い段階から海外に目を向けることはとても良いことなので是非実現してほしい。私立偏重の港区 で、区立中学校にも頑張ってほしい。	電話 不明 女性 区民
113 2023/9/25 シンガポールへの修学旅行	ニュースでシンガポールへの修学旅行の記事を拝見しました。港区在住の納税者として、税金の使い道として納得出来ません。区の負担は他の自治体と同様の金額、その他は自己負担であれば構いません。物価が上がっているのに納税額は変わらなく節約を強いられている中、税金を使ってシンガポールへ海外旅行とは。腹立たしいです。見直しをお願いします	